

鋼材荷役に本格参入

坂出郵船組、きょう倉庫稼働

港湾荷役の坂出郵船組（香川県坂出市）は4日、工業団地に隣接する坂出港で建設した新倉庫の操業を始める。鋼材を取り扱う物流拠点とし、従来は一時的に手掛けたりしていた鋼材の荷役・保管に本格参入する。四国では造船業などで鋼材需要があり、事業領域を広げ

改良したほか、屋内にっり上げ荷重7・5トのクレーン2基、屋外に同15トのクレーンを設けた。まずは契約を結ぶJFEスチールの鋼材を月2100ト扱い、今後ほかの鉄鋼メーカー向けにも展開する。

同社が保有する約2万平方メートル敷地に床面積1は5000ト。鋼材の保管に対応するため、地盤